

2022 年度  
第 8 回理事会議事録

日 時 2023 年 1 月 14 日（土）13 時 30 分～15 時 47 分  
場 所 ハイブリッド会議（「Zoom」利用）  
出 席 森野会長，下江・下澤・奥村副会長，松井専務理事（※），大西（尚）・大西（清）・  
河西・石川・榎・片岡・松尾（博）常務理事，西澤・松尾（章）・高橋理事  
（理事 15 名中 15 名出席）  
伊集院・秋山\*監事（監事 2 名中 2 名出席）

<※印：進行、\*印：WEB 出席>

WEB システムを使用したハイブリッド会議を行うにあたり，WEB 出席者の音声，画像が即時に他の出席者に伝わり，出席者が一堂に会するのと同等の適時的確な意見表明が互いにできる仕組みとなっていることが確認されたので，議長は開会を宣し，理事会の議事進行を松井専務理事に委任して本理事会が開催された。

【 議 事 内 容 】

1 会長挨拶

新年を迎えての挨拶，新型コロナウイルス感染症状況を踏まえた会議開催，本執行部におけるこれまでの会務内容，今後の会務遂行への協力依頼等について挨拶があった。

2 議 案

(1) 全 般

ア 会務の確認及び担当役員を決定し，挙手 15 名により全会一致で承認した。

イ 「第 66 回春季日本歯周病学会学術大会」（2023 年 5 月 26 日～27 日）の後援名義使用許可について，挙手 15 名により全会一致で承認した。

3 報告・協議事項

定款第 26 条第 3 項に基づき，会長・業務執行理事等から以下の報告等があった。

(1) 全 般

ア 日本歯科商工協会新年賀詞交歓会出席，厚生労働省歯科関係幹部職員の人事異動，歯科関係誌からの取材対応等について時局報告があった（森野会長）。

イ 厚生労働省令和 5 年度歯科医療施策に関する予算案の内容について報告があった（松井専務理事）。

ウ 介護現場で実施されることが多い行為の中で，医行為ではないと考えられる行為の整理に関する厚生労働省通知の内容について報

告があった（松井専務理事）。

エ 本会役員の厚生労働省設置検討会等及び外部団体役員等への就任状況について報告があった（松井専務理事）。

オ 2023 年度事業計画・予算案の内容について協議を行い，必要な修正等を行った上で第 9 回理事会（2023 年 2 月 19 日）に議案提出し，承認を得る旨の説明があった（松井専務理事）

(2) 事業推進

ア 厚生労働省委託「歯科補てつ物製作過程等の情報提供推進事業」に関する研修会開催等の状況について報告があった（片岡常務理事）。

イ 厚生労働省委託「歯科技工所業務形態改善等調査に係る検証事業」に関する進捗状況について報告があった（下江副会長）。

ウ 令和 5 年度厚生労働省委託事業に関し，公募があった際には応募することを確認した（森野会長，全役員）。

エ 2023 年 1 月に実施された歯科用貴金属材料価格随時改定の内容について報告があった（大西（尚）常務理事）。

オ 東京都特別区職員令和 4 年度専門研修「医療監視」（2023 年 1 月 17 日）においてオンラインによる講演を行う旨の報告があった（松井専務理事）。

(3) 法人運営

ア 「第2回危機管理機能整備委員会」(2022年11月17日)の内容について報告があった(大西(清)常務理事)。

イ 「第4回労災保険特別加入団体設立準備委員会」(2022年12月15日)の内容等について報告があった(大西(清)常務理事)。

(4) 財務管理

ア 遊休資産を活用した運用について検討していく旨の報告があった(河西常務理事)。

(5) 組織対策

ア 「第2回組織対策検討委員会」(2022年11月22日)の内容について報告があった(片岡常務理事)。

イ 2022年度組織拡充事業支援金の支給状況等について報告があった(片岡常務理事)。

ウ 2022年12月度会員数等に関する動向について報告があった(片岡常務理事)。

エ 2022年度優秀学生表彰実施へ向けた対応について報告があった(片岡常務理事)。

(6) 教育研修

ア 「第2回教育研修委員会・歯科技工士生涯研修中央本部委員会」(2022年11月29日)の内容について報告があった(石川常務理事)。

イ 2022年度、2023年度歯科技工士生涯研修開催・参加状況及び認可状況について報告があった(石川常務理事)。

ウ 2022年度『日本歯技』学術優秀論文選考結果について報告があった(石川常務理事)。

エ 本会主催にて12月10日にオンライン研修として開催した「歯科技工士法施行規則(リモートワーク等)の一部改正に伴う研修会」の内容について報告があった(松井専務理事)。

(7) 国際交流

ア 「第3回国際交流委員会」(2022年11月18日)の内容について報告があった(石川常務理事)。

イ 歯科技工士養成施設設置に関する現状調査等を目的とした12月のベトナム出張内容等について報告があった(石川常務理事)。

(8) 広報企画

ア 「第2回広報企画委員会」(2022年11月19日)の内容について報告があった(榎常務理事)。

イ 地域組織における2022年度献血ボランティア活動状況について報告があった(榎常務理事)。

(9) 歯科技工所管理

ア 「第2回歯科技工所管理委員会」(2022年11月25日)の内容について報告があった(片岡常務理事)。

イ 歯科技工士法第26条に違反する広告送付事例への対応及び今後の方向性等について報告があった(下澤副会長, 片岡常務理事)。

ウ 歯科技工所におけるインボイス制度への対応に関し, 地域組織における講習会開催状況等について報告があった(下澤副会長, 片岡常務理事)。

エ 「全国歯科技工所開設届け出調査一覧」(第9版)作成へ向けて, 地域組織宛に直近の歯科技工所台帳(一覧)の入手, 提出を依頼した旨の報告があった(片岡常務理事)。

(10) 歯科技工士労務対策

ア 希望のあった歯科技工士養成機関への就職活動のためのガイドリーフレット送付完了について報告があった(松尾(博)常務理事)。

(11) その他

ア 国がデジタル社会の実現を推進していく中で, 本会としてどのような対応ができるのかについて協議し, 地域組織におけるデジタル担当実務者との連携やLINEを活用した情報発信への運用等の施策について引き続き検討していくことを確認した(松井専務理事, 全役員)。

イ 本会役員が意識を共有して組織対策事業に取り組むため, 各役員が組織拡充へ向けた有効な施策を提案し具体的な対応を検討していくことを確認した(松井専務理事, 全役員)。

ウ 本会と連盟が共通認識の上で施策を推進していくため, 「本会・連盟連絡協議会」等による協議の場をより活用していくことを確認した(森野会長, 全役員)。

エ 行動力を持った会務運営, 新型コロナウイルス感染症の現状を踏まえた対応, デジタル化の推進等の必要性について監事所見があった(伊集院監事, 秋山監事)。

以上